

# New Sophia Hospital

ニューソフィアホスピタル

福岡歯科大学医科歯科総合病院

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号 TEL092(801)0411

No.40  
2026.01



## 病院の理念

私たちは、地域と社会、臨床と研究、医科と歯科、過去と未来を「つなぐ病院」として、豊かな人間性を備えた有能な医療人を育成し、地域の皆様に信頼され続ける病院をめざします。

## 病院の基本方針

1. 患者中心の医療
  - ・患者の皆様の人格を尊重した優しさのある医療を提供し、地域の信頼に応えます。
2. 安全・安心な高度医療の提供
  - ・医科歯科総合病院として多職種連が協働し、安全・安心で高度な医療を推進します。
3. 地域医療への貢献
  - ・地域の医療・介護・福祉施設と連携し、地域の皆様の健康維持に努めます。
4. 全人的医療を実践できる医療人の育成
  - ・医療人としての誇りを持ち、患者さんの身になって考えることのできる医療人の育成に努めます。

## 病院長年頭のご挨拶



福岡歯科大学医科歯科総合病院  
病院長 鳥巢 浩幸

### “口からつなぐ”健康と笑顔の一年に

新しい年を迎え、皆さまに心よりお慶び申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、健康で穏やかな一年となりますようお祈りいたします。

お正月は、家族や親しい人々と食卓を囲み、心も体も温まるひとときです。おせち料理やお雑煮など、季節の味わいを楽しむ時間は、「食べることの喜び」をあらためて感じさせてくれます。その幸せを支えているのは、「噛む」「飲み

込む」「話す」といった“口のはたらき”です。お口の健康は、体の健康、そして心の健康へとつながっています。

当院では、医科と歯科が連携し、小さなお子さんからご高齢の方まで、すべての世代の「食べる力」「話す力」を支える医療を行っています。健診センターでは、通常健康診断に加えて口腔の健康診断も行い、福岡市が推進する「噛む活 FUKUOKA」にも参加しています。また、摂食嚥下・言語センター（ことばと飲み込みのケアセンター）では、食事や水分をとる際にむせる方などに対し、医師・歯科医師・リハビリスタッフが連携して専門的な医療を提供しています。

寒さが厳しくなるこの季節、どうぞ温かい食事と笑顔で心も体も温めながら、お口のケアを心がけ、健やかな毎日をお過ごしください。

本年も「つなぐ病院」として、医科と歯科が連携を軸に、人と人とのつながりを大切にしなが、地域の皆さまの健康と暮らしを“口から”支えてまいります。

## 新教授ご挨拶

咬合修復学講座口腔インプラント学分野 教授 加倉 加恵



このたび、2025年10月1日付で、福岡歯科大咬合修復学講座口腔インプラント学分野の教授を拝命いたしました。

2002年福岡歯科大学歯学科歯学科を卒業し、今日まで、福岡歯科大学医科歯科総合病院にて口腔インプラント治療に携わってまいりました。

インプラント治療は、歯を失うことによる咀嚼（噛む）機能の低下、審美（見た目）的問題だけでなく、全身の健康や、認知機能の低下といった患者さんのQOL(Quality of life)の維持に影響を与えます。歯科インプラント治療は、歯を失ったあとの咀嚼機能回復の治療の1つとして、すでに確立された歯科医療です。

さらに、歯科治療のデジタル技術の応用はすでに多く普及しており、当科では、多くのデジタル機器を

整備し、フルデジタルのインプラント歯科治療の提供が可能となっております。また、患者さんのお身体、お口の状態は様々であり、個々に合わせた治療内容の選択肢ができるように多職種連携による治療を行っています。さらに、最新のインプラント手術支援システム(3Dダイナミックナビゲーションシステム)を約4年前に導入し、手術操作をより正確に行う環境づくりに努めております。

まずは予約制のカウンセリングからとなっております。お気軽にお問い合わせください。

### 略歴

2002年	福岡歯科大学	歯学科歯学科	卒業
2019年	福岡歯科大学	咬合修復学講座	
		口腔インプラント学分野	准教授
2025年	福岡歯科大学	咬合修復学講座	
		口腔インプラント学分野	教授
	日本口腔インプラント学会	専門医・指導医	
	日本顎顔面インプラント学会	専門医・指導医	

## 新教授ご挨拶

口腔治療学講座歯周病学分野 教授 吉永 泰周



このたび、令和7年10月1日付で福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野の教授を拝命いたしました、吉永泰周(よしながやすのり)と申します。

日頃より当院の医療にご理解とご協力をいただいている患者さん、ご家族の皆様、心より感謝申し上げます。

私はこれまで、一貫して歯周病の治療と研究に取り組んでまいりました。2003年に長崎大学歯学部を卒業し、2007年に同大学大学院博士課程を修了。その後、長崎大学病院で約10年間、特に重い歯周病や複雑な治療が必要な症例に対応し、歯周組織再生療法や手術後の長期的なメンテナンスに携わってきました。2015年に本学へ赴任してからは、地域の患者さんと接する中で、医療とは単に病気を治すだけでなく、「人生を支える仕事」であることを改めて感じております。

歯周病は、歯を失う原因となるだけでなく、糖尿病

や心臓病、認知症など全身の健康にも関係する病気です。お口の健康を守ることは、体全体の健康を守ることに繋がります。これまでの経験を生かし、皆様一人ひとりの状態に合わせた最善の治療を行ってまいります。

教授としては、「最先端で丁寧な治療」「医科歯科の連携強化」「優しさや信頼の医療」の3つを大切に、安心して受診していただける環境づくりを進めてまいります。

皆様がいままで自分の歯で食事を楽しみ、笑顔で健やかに過ごせるよう、スタッフ一同、心を込めてサポートいたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

### 略歴

長崎大学歯学部卒。
同大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了。
長崎大学助教、講師、福岡歯科大学口腔治療学講座歯周病学分野准教授を経て、令和7年10月1日同大学口腔治療学講座歯周病学分野教授に就任。博士(歯学)。



2025年4月に病棟看護師長を拝命いたしました。私はこれまで、南区にある病院で30年以上外科、内科、HCUなどで勤務しておりました。様々な患者、その家族との出会いの中で、看護の専門職として

地域に貢献できることに喜びを感じておりました。

この度当院で看護師の募集があり、ホームページを見たときに、看護師がいきいきと患者と関わっていると感じ、ぜひ自分もその中に入りたいと思いこちらに参りました。当院は50床の病棟が1つなので、入院患者は小児から高齢者、診療科は歯科、内科、外科、耳鼻咽喉科、眼科、整形外科など多岐にわたります。

す。その中で、看護師は、患者一人一人が安心して入院生活を送ることができるよう、個別性のある看護が提供できるよう、変化の激しい医療環境の中で看護の専門知識、技術の向上にも邁進し、常に根拠に基づいた看護を実践できるよう努力しております。また、患者・家族とのコミュニケーションを密に図り、信頼関係を築けるよう努めております。病棟全体で定期的に各診療科で多職種でのカンファレンスを実施し、情報共有や意見交換を通じてチーム全体で患者を支える体制を、整えております。医師、コメディカルとの連携を強化し、地域の皆様に「この病院に来てよかった。」「入院中安心して過ごせた。」と感じていただけるよう、努力してまいります。

## 健康まるごと福岡学園

### 【歯科無料相談】

口腔医療センター 泉 利雄



歯科無料相談は、学生と教員の協力によって行われる本学学園祭の伝統的イベントの一つです。前日のブース設営、当日の来場者誘導・案内、および終了後の後片付けを学生主体で行い、個々の相談には各科の先生方が対応していきます。「子供の歯並びが気になるがどうしたら良いか?」「現在歯茎が腫れているが、どのような治療になるのか?」「歯を白くした

いが費用と期間どれくらいかかるか?」「入れ歯の調子が悪いがどうしたら良いか?」等、様々な内容の相談が寄せられました。現在かかりつけの歯科医院があるが治療上の疑問点をじっくり説明してもらえない患者さんの不安な気持ちを解消することができ、お土産に歯ブラシと歯磨剤をお渡しできて、来場者の方々には大満足して頂けたと思います。

### 【医科ミニ講座】

総合医学講座整形外科学分野 西尾 淳

医科ミニ講座では、本院勤務の医師により、10月25日(土)「自宅でできる鼻のあれこれ」「大腸がんについて」「関節の痛みでお困りですか?」、26日(日)「ストレスを乗り越えていくために」「そのいびき、健康寿命を縮めてませんか?」「水虫のお話」の内容で、専門的なお話をわかりやすく、参加者にむけてお話しいただきました。二日間で約40名の参加者が来場されました。それぞれの講演の後には無料相談ブースも設けられ、残って熱心に質問される参加者の方もおられ、市民の皆様へ専門的な情報をお届けする

大変よい機会となりました。来年もまた新しい企画を準備して、皆様のご参加をお待ちしております。



「顎矯正手術前後における矯正歯科治療について」

矯正歯科  
阿部 朗子



下あごが前方に出ている（下顎前突）、下あごが小さい（上顎前突）、顔が左右に曲がっている（顔面非対称）などにより、顔のバランスにずれが生じ、かみ合わせに大きな影響があり、歯を動かす矯正歯科治療だけでは困難な場合があります。そのようなときに行われるのが「外科的矯正治療」です。これは、矯正歯科医と口腔外科医が協力し、手術（顎矯正手術）であごの骨の位置を整えることを前提として、歯並びとかみ合わせを大きく改善する治療です。

矯正歯科でカウンセリングを行い、詳しい検査と診断から始まります。あごの動きや骨のずれ、歯の傾きなどを調べ、手術と矯正歯科治療の計画を矯正歯科医と口腔外科医が協力して考えます。手術の前には、歯を正しい位置に動かす「術前矯正」を行い、手術のために歯並びを整えます。「顎矯正手術」では、上あごや下あごの骨を正しい位置に動かして固定し、顔のバランスやかみ

合わせを改善します。その後の「術後矯正」では、歯の細かい調整を行い、機能的に安定したかみ合わせを目指します。整容的な側面もあるため増加傾向を示しています。

このように、外科的矯正治療は矯正歯科医、口腔外科医、歯科衛生士、歯科技工士、看護師などがチームとなって支える治療です。診断から手術、術後のケアまで、他職種で連携しながら進めることで、より安全で満足度の高い結果につながります。



口腔外科と矯正歯科の合同会議

「顎変形症の治療と歯科技工士の役割」

中央技工室  
喜瀬 直樹



本院には、通常の矯正歯科治療では治せない顎変形症の患者さんが多く来院されます。このような顎変形症の治療では診査診断・治療のプランニングや手術のシミュレーションが不可欠で、口腔外科医と矯正歯科医の連携のもと歯科技工士もそのサポートに携わっております。歯科技工士の具体的な役割としましては、顎変形症患者の術前治療計画のために咬み合わせを再現できる器具（咬合器）に模型を取り付けます。その模型ならびに術前に撮影した CT データをもとに歯科医師がパソコンソフトを用いて、顎骨の移動量の3D シミュレーションを行い、その3D シミュレーションされた顎骨の移動量を先程の咬合器の模型上で再現します。その後歯科技工士へ、スプリント作製が依頼されます。スプリントは顎変形症手術の方法によって種類が分かれますが、ダブルスプリント法と呼ばれる手術法では、まず上顎骨の骨切りを行い、

術後の上顎の固定時に使用するファーストスプリントを作製します。次に下顎骨の骨切りを行い術後の下顎の咬み合わせ決定時に使用するセカンドスプリントを作製します。

また、下顎骨の骨切り方法には SSRO（下顎枝矢状分割術）と IVRO（下顎枝垂直骨切り術）の2つの方法があり、それぞれの術式に応じたスプリントの作製もしております。歯科技工士の役割は歯科医師の指示のもと、歯科技工物の製作を行うことですが、常に患者さんに喜ばれる歯科技工物の製作を心掛け歯科医療チームとしての連携を取りながら正確な手術の一助に務めております。



術前治療計画用に咬合器に取り付けた模型



SSRO用スプリント（下顎枝矢状分割術）



IVRO用スプリント（下顎枝垂直骨切り術）

## 「顎変形症治療の最前線から」

口腔外科  
スポーツ歯科・顎変形症センター  
有田 英生



顎変形症とは、上下のあごの骨の位置や形の不調和（いわゆる受け口や顔のゆがみなど）によって、咬み合わせや顔貌、さらには日常生活の機能に影響を及ぼす疾患です。顎の骨自体に異常があるため、歯並びだけを整える矯正治療のみでは十分な改善が難しく、手術を組み合わせた治療が必要となります。そのため、手術前に矯正治療を行い、手術によって顎の位置を適切な状態に整え、さらに手術後に仕上げの矯正を行うという一連の流れが一般的です。

当院では、矯正歯科医、口腔外科医、歯科衛生士、歯科技工士、看護師が一体となり、診断から術前矯正、外科手術、術後のリハビリ・口腔ケアまで切れ目なく連携しています。特に手術前には3D画像や模型を活用した精密なシミュレーションを行い、骨の移動量や咬合の安定性を丁寧に検討します。歯科技工士は理想のかみ合わせに誘導するマウスピース（スプリント）を精密に製作し、手術の安全性と再現性を支える重要な役割を担っています。

さらに術後の機能回復には、歯科衛生士による清掃指導や口腔機能訓練が欠かせません。患者さんが安心して日常生活に戻れるよう、看護師と連携しながら心理的な支援も含めた多面的なサポートを行っています。

「チームで繋ぐ外科矯正」は、各専門職が互いに知識と技術を補い合うことで成り立つ医療です。今後もスタッフ一同、患者さんの機能回復とより良い暮らしを目指して取り組みを続けてまいります。

①術前3Dシミュレーション画像



◀術前の画像

◀術後の画像  
水色、黄色の骨が  
手術により移動します。

②術前後レントゲン画像（左：術前 右：術後半年）



上図の患者様は上顎を前方に、  
下顎を後方に移動してかみ合わせを改善しました。

## 「顎変形症治療にかかわる歯科衛生士」

歯科衛生士部 病棟専任歯科衛生士  
渡久地 美里



矯正治療では、口腔内に多くの装置が入るため、歯磨きが難しくなります。特に顎矯正手術を受けられる患者さんは、普段から丁寧に歯磨きを行い、お口の中を清潔に保つことがとても重要です。口腔内の衛生状態が悪いと、術後の肺炎や傷口の感染につながる可能性があり、入院期間の延長や追加治療が必要となる場合もあります。当院口腔外科では、歯科衛生士が入院前から退院後まで患者さんをサポートし、安心して治療を進められるようお手伝いしています。

外来時には、「なぜ口腔ケアが重要なのか（口腔を清潔に保つことで感染リスクが下がる等）」をわかりやすく説明します。そのうえで現在のお口の状態を確認し、普段の歯磨き方法を見直しながら、実際に口腔ケアを行います。

入院後は、手術前日に口腔ケアと矯正装置の確認を行います。術後は腫れや開口制限により歯磨きが行いにくくなるため、患者さんに合わせた歯ブラシの種類

や使い方を一緒に練習していきます。また、手術直後は後戻り予防のために矯正用のゴムを用いて固定（5～10日間程度）を行っており、固定解除後は患者さん自身でゴムの付け外しをする必要があります。腫れや痛みなどがあり、かけ方にもコツが必要なので、最初は歯科衛生士と一緒に練習を行います。退院までに、歯磨きやゴムの付け外しもスムーズに行えるようサポートしています。

顎変形症の治療は長期間にわたるため、不安も多いと思いますが、私たち歯科衛生士は患者さんが安心して治療をすすめられるよう、しっかりとサポートしてまいります。



指導時の様子

## 令和7年度 歯科外来初診担当医表

総合歯科・高齢者歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	山田	堤	口腔保健	益崎	口腔医療センター	口腔医療センター
午 後	総合ローテーション	1.2 口腔保健 3.4.5 山本	1.2 益崎 3.4.5 山本	吉田	口腔医療センター	/

保存科・歯周病科	月	火	水	木	金	土
午 前	松本(和)・水上	丸尾	大和	松本(和)・水上	当番医	当番医
午 後	吉永	松本(典)	廣瀬	大城	当番医	/

補綴科	月	火	水	木	金	土
午 前	加我	高江洲	前芝	松浦	谷口	当番医
午 後	濱中	宮園	吉田	山口	北條(西村)	/

口腔インプラント科	月	火	水	木	金	土
午 前	加倉・谷口・柳					当番医
午 後						/

口腔外科	月	火	水	木	金	土
午 前	有田	勝俣	勝俣	宮原	有田	当番医
午 後						/

矯正歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	阿部・梶原・石井・中嶋・國見・竹崎					当番医
午 後						/

小児歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	田口(雅)・一瀬	陶山・田口(理) 服部・姫野	中野・福岡	陶山・山崎 岩橋	田口・新竹	当番医
午 後						/

障害者歯科	月	火	水	木	金	土
午 前	森田・天野・田崎・利光・松尾					当番医
午 後						/

口腔放射線診断科	月	火	水	木	金	土
午 前	筑井	香川	筑井	香川	筑井	当番医
午 後	筑井	香川	筑井	香川	筑井	/

口腔医療センター	月	火	水	木	金	土
午 前	泉・古賀・金子				当番医	当番医
午 後					当番医	/

## 令和7年度 医科外来担当医表

内科	月	火	水	木	金	土
午前	得能/京極 今林(非常勤)	京極/中川(非常勤)	得能/原(糖尿病) 西崎/松元(呼吸器)	西崎/得能	京極/西崎	1得能 2西崎 3京極 4西崎
午後	西崎	京極	得能/樗木	西崎	京極	

健診センター	月	火	水	木	金	土
午前	竹本/(西崎)	得能	樗木	京極	竹本(非常勤)	無し
午後						

外科・内視鏡センター	月	火	水	木	金	土
午前	園田/泉	(手術日)当番医	中司/泉/非常勤	園田/中司	中司/泉/非常勤	1泉 2中司 3泉 4中司 5泉
午後(一般外科)	園田/泉		中司/泉	園田/中司	中司/泉	
午後(乳腺)			渋田			

心療内科	月	火	水	木	金	土
午前(完全予約制)	田中		金光		金光	当番医
午後(完全予約制)	金光	田中		田中	田中	

耳鼻咽喉科	月	火	水	木	金	土
午前	山野/縫田	縫田/山野	川端(非常勤)/当番医	縫田/川本	川端(非常勤)/川本	当番医
午後	縫田/川本	山野/縫田	川端(非常勤)/当番医	川本/縫田	川端(非常勤)/山野	

※山野Drは外来診療担当日以外でも対応可能なことがあります(研修日を除く。要確認)

形成外科・美容外科	月	火	水	木	金	土
午前・午後(完全予約制)	萩家	萩家	萩家	萩家	萩家	再診のみ

皮膚科	月	火	水	木	金	土
午前	吉田/伊地知	伊地知/古村	吉田/伊地知	伊地知/古村	古村/吉田	古村
午後	吉田/伊地知*	伊地知	吉田/伊地知	手術日	古村/吉田	

\*パッチテスト優先

眼科	月	火	水	木	金	土
午前	大島/中村/姫野/平田	大島/中村/姫野/平田	大島/中村/姫野/平田	大島/中村/姫野/平田	大島/中村/姫野/平田	当番医
午後	中村/平田	手術日	姫野/平田	手術日	中村/姫野/平田	

小児科	月	火	水	木	金	土
一般(午前)	奥園	奥園	黒川	黒川	奥園	当番医
予防接種(午後:予約制)				奥園	岡田	
神経・発達(午前午後:予約制)			鳥巣	鳥巣	鳥巣/上野	鳥巣(午前)
腎・夜尿症(午前午後:予約制)	黒川					

整形外科	月	火	水	木	金	土
午前	千々岩/篠原	西尾/篠原	西尾/千々岩	千々岩/篠原	手術日	当番医
午後(予約制)	西尾	篠原	千々岩	篠原		

## 患者の皆様の権利

- 1 個人の尊厳を尊重され、良質な医療を公平に安心して受ける権利があります。
- 2 病気や診療内容について納得できる十分な説明と情報を受ける権利があります。
- 3 十分な説明と情報提供を受けた上で治療方法などを自らの意思で選択・決定する権利があります。
- 4 診療における個人情報の秘密が守られ、プライバシーが保護される権利があります。
- 5 ご自身の診療録の開示を求める権利があります。

## 患者の皆様へのお願い

- 1 良質な医療の提供を受けるためには、ご自身の健康に関する情報を正確に提供いただく必要があります。
- 2 納得のいく医療の提供を受けるためには、医療に関する情報と説明について十分理解できるまでお尋ねください。
- 3 すべての方が等しく適切な医療を受けるために、患者の皆様には他の方や病院職員に支障を与えないようご配慮くださいますようお願いいたします。

## 第52回福岡歯科大学学会を終えて

第52回 福岡歯科大学学会総会・学術大会  
大会長 米田雅裕

2025年12月14日に福岡歯科大学学会が開催されました。

メインテーマ「痛みを科学する:からだの痛み、こころの痛み」の企画に際しては藤田医科大学ばんだね病院脳神経外科教授の加藤庸子先生に多くのご支援をいただきました。まず、同教室教授の小松文成先生から痛みに関する基調講演をしていただきました。続いて、加藤先生座長の下、「痛み」に関するシンポジウムが開催され、基礎および臨床について興味深い討論をすることができました。

また、特別講演では前駐ロシア大使の上月豊久先生からプーチン大統領の人間像などのお話を伺いました。

本学会開催に多大なご支援を賜りました、水田祥代理事長先生はじめ関係各位に厚く御礼申し上げます。



## 交通のご案内



診療時間	平日: 9:00~18:00	土曜日: 9:00~13:00
受付時間	平日: 8:30~11:30	土曜日: 8:30~11:30
	12:30~17:00	
	※医科の新患および予約外は15:00まで	
予約の変更受付時間	平日: 13:30~16:30	
休診日	日曜日・祝日・年末年始	
面会時間	平日: 13:00~20:00	休日: 10:00~20:00

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。新しい一年を健やかに迎えられたことを、心よりお慶び申し上げます。近年、歯科医療では「予防」に加え、口腔機能を維持する“オールフレイル対策”が注目されています。噛む力や飲み込む力の低下は、全身の健康にも影響するため、早期のチェックが大切です。また、デジタル技術の進歩により、口腔内スキャナーや3Dプリンターを活用した精密な治療が広がり、患者さんの負担軽減にもつながっています。

本年も、皆さまのお口の健康を守るため、より質の高い診療と情報発信に努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。